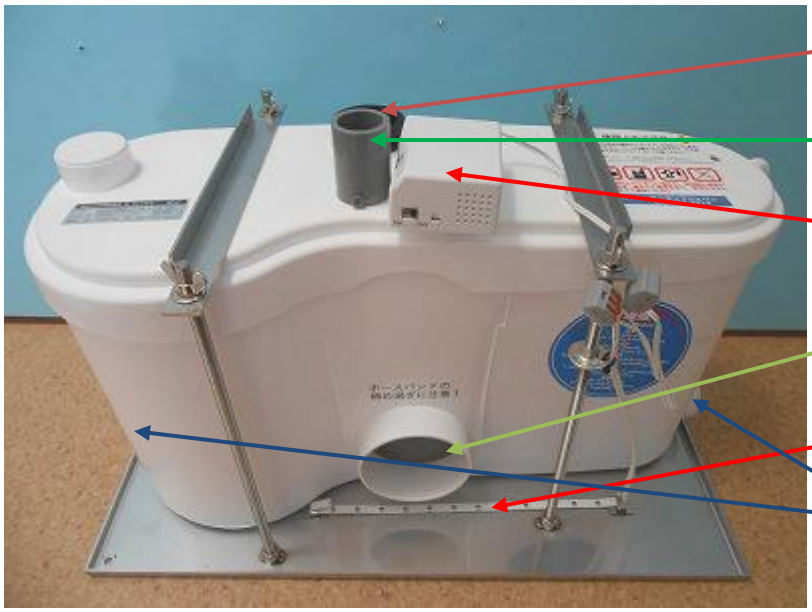
汚水 70NA　取付説明書

この説明書は設置取付後、大切に保管してください

◆本体＆付属品



吐出エルボ接続口

通気管（キャニスタ）接続口(20A)

満水センサー

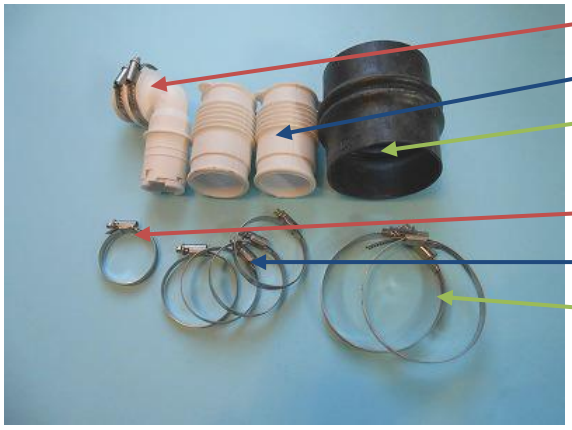
汚水管接続口(75A)

漏水検知帯

雑排水管接続口（40A　左右 2 ヶ所）

※写真は汚水 70NA

◆付属品

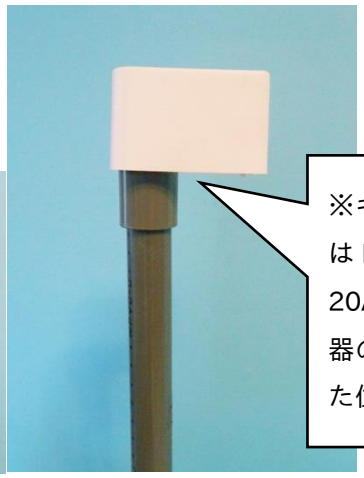


・吐出エルボ×1　（25AVP 適合）
・雑排水管接続用ゴムジョイント×２　(40VP 適合)
・汚水管接続用ゴムジョイント×１

・吐出エルボ取付用ホースバンド×1　(32×50)
・雑排水接続用ホースバンド　　×４　(40×60)
・汚水管接続用ホースバンド×1　(80×100)

ボールバルブ×1（25A）

サニアラーム×1



キャニスタ×1

※キャニスタと 20A のソケットは P シールにて接合済み。
20A の VP 管にてキャニスタを便器の上面より 100mm 以上上げた位置にセットしてください

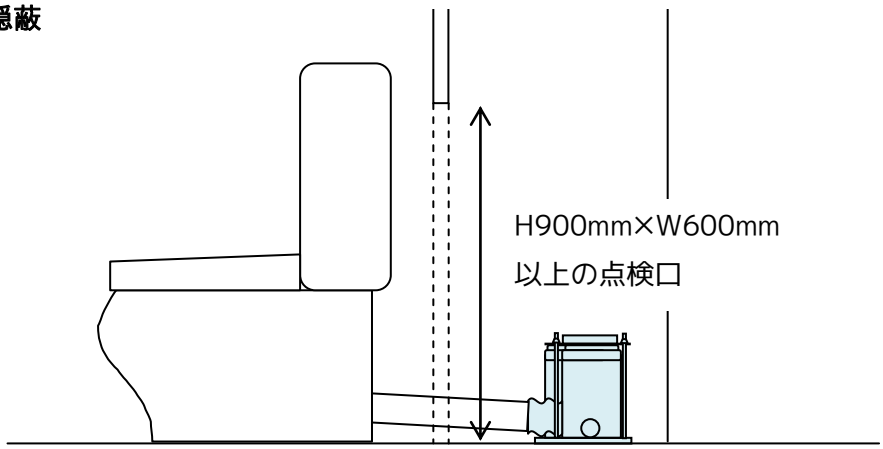
注意事項

・**泡洗浄による自動洗浄機能付き便器（アラウーノ）は接続不可**です。
・節水便器を選定の場合、詰りが生じ作動不良を起こす場合がありますので、洗浄水量を８リットルに設定してください(設定方法は接続便器の取扱説明書に各記載がされています)
・汚水流入管は**全長 3m まで**とし、エルボは**２個まで**としてください。流入管内に汚物が残り、詰まりの原因となります。
・吐出管には必ず付属のボールバルブをご使用ください。
・通気管に**ドルゴは使用不可**です。付属のキャニスターを使用ください。
・通気管施工の場合は外気開放とし、ポンプから 500mm 以内にユニオンを設置して脱着ができるようにしてください。
・ピット内など、便器設置床より下げた位置にポンプを設置する場合は汚水管にもボールバルブもしくはゲートバルブを設置してください。
・メンテナンスのために必ず点検口を設置してください。

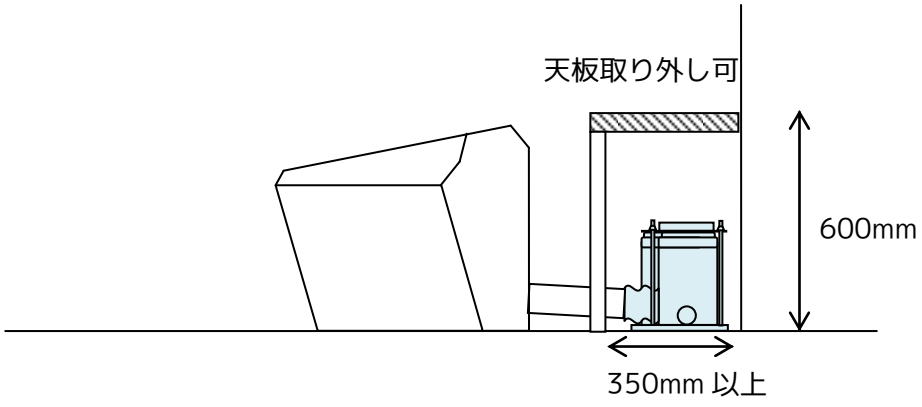
点検口について

ポンプユニットを隠蔽する場合は**メンテナンススペースを確保し、必ず点検口を設けてください**。
寸法は下図を参考にしてください。

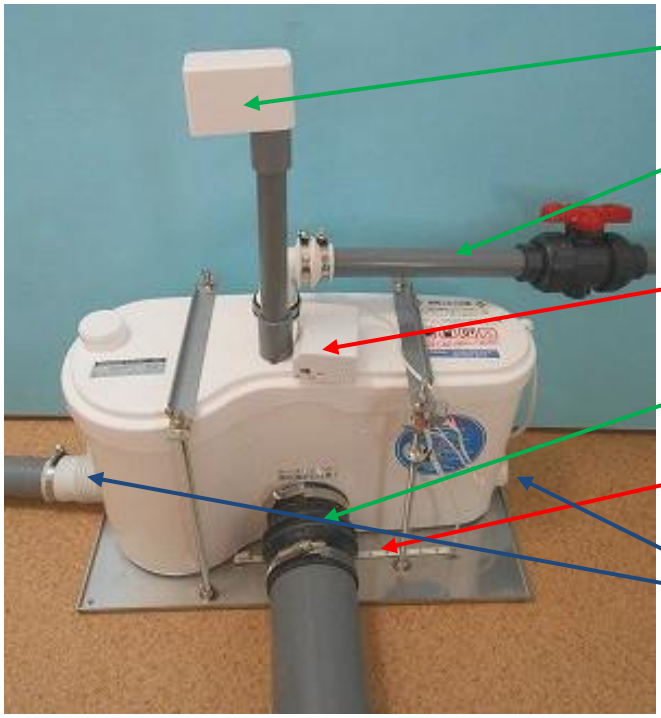
■壁内隠蔽



■カウンター内隠蔽



配管接続施工例



キャニスタ

吐出管（25VP）

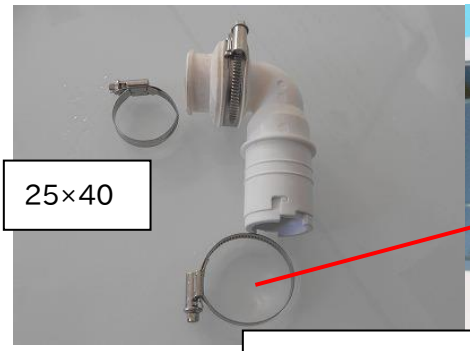
満水センサー

汚水管＆便器接続口（75A）

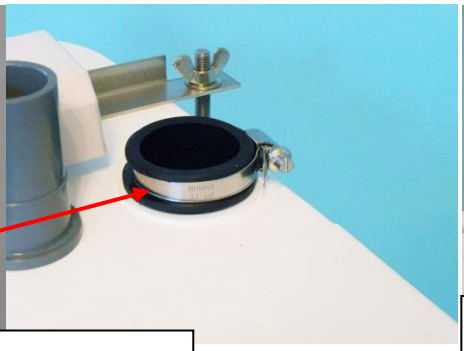
漏水検知帯

雑排水接続口　40A
※左右 2 か所

吐出管接続方法



25×40



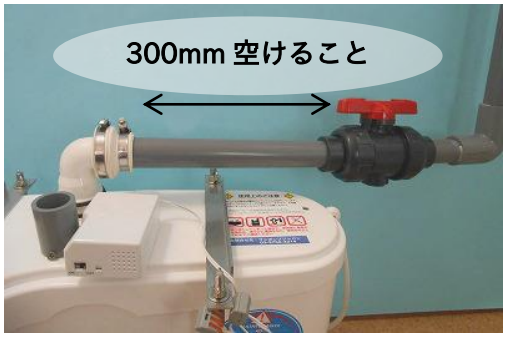
32×50　本体側にセット

吐出エルボを根本まで確実に挿入しホースバンドを締め付けてください。

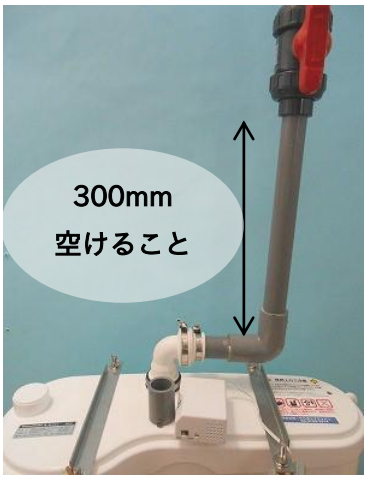
ボールバルブの位置

メンテナンス時に障害になるため、ポンプの真上にはバルブを施工しないでください。
以下の写真を参考に施工してください。

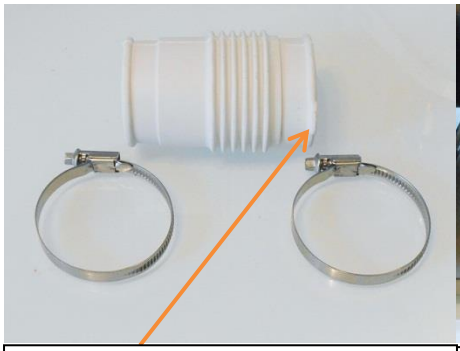
横引き管に設置する場合



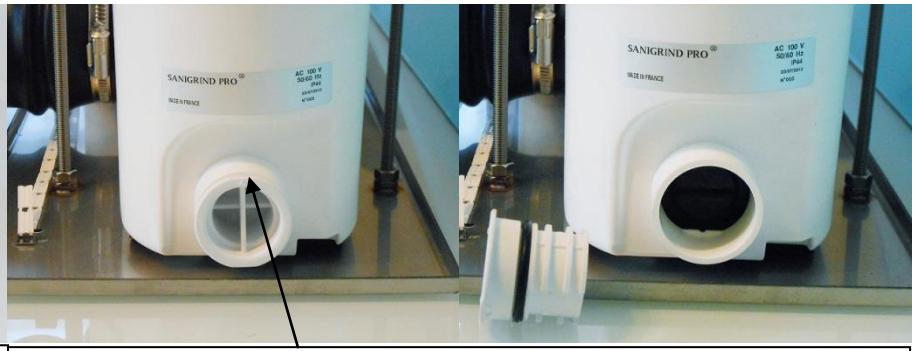
立上げ管に設置する場合



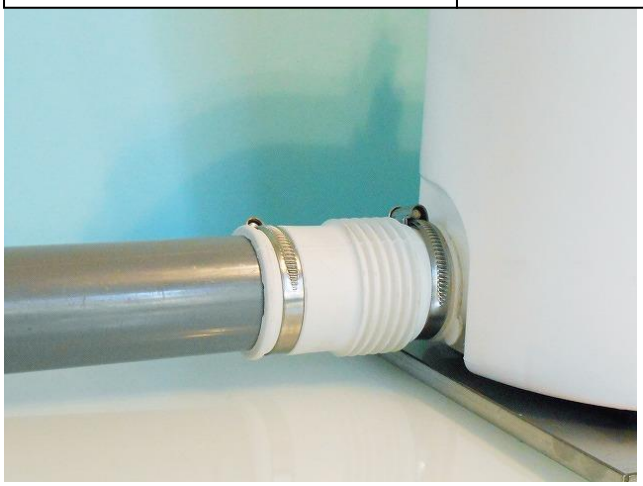
雑排水管接続方法



ツマミのある側を本体に接続してください
バンド 40×60　2 個使用



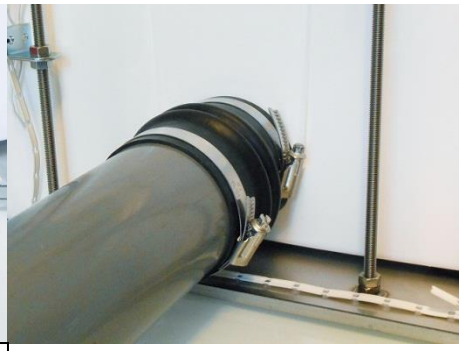
雑排水接続口のプラグの外し方
出荷時はプラグがセットされています。接続時は外してください。
プラグの△マークを上に合わせて、手前に抜いて下さい。



施工例
40 の VP を接続

汚水管接続方法

80×100 のバンドにて便器または 75 の VP を接続



施工例：75 の VP 接続

<<注意！>>
※本体側のバンドを締めこみ過ぎると本体が変形して漏水の危険性があります。（汚水 70NA の場合）
※ピット内に設置する場合は必ず汚水流入管（75A）にもボールバルブまたはゲートバルブを施工してください。
※汚水流入管は全長 3m までとし、エルボは 2 個までとしてください。流入管内に汚物が残り、詰まりの原因となります。

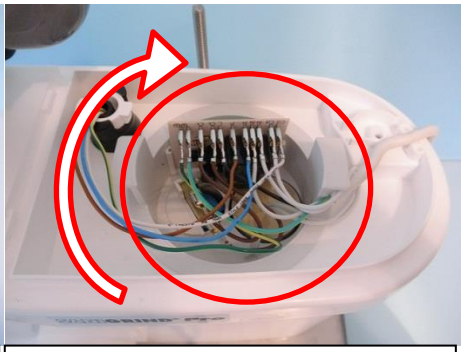
◆異物除去方法

故障の大半は異物混入です。
当社のサービスが不可の時、及びサービスエリア以外の地域の場合、異物が混入した場合は写真の手順にて異物の除去を行ってください。尚、下記作業は**事故防止のため必ずコンセントを抜いた状態で行ってください。**

～点検口からの異物除去方法～

①蝶ナット２箇所ゆるめて外します

②ビス（ヘクスグローブ）１か所を外しカバーを外します



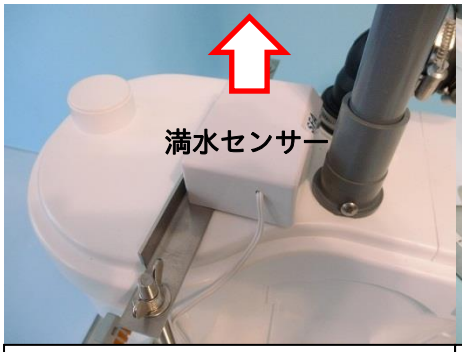
※カバー内にスイッチ部及び制御基板が配置されています
③スイッチ部を矢印の方向に回し△マークを OPEN に合わせてください。

④上に引き上げるとスイッチ部が外れます

⑤点検口より異物を除去してください

～上蓋を外しての異物除去方法～

点検口より異物除去が困難な場合、上蓋を外して作業を行ってください。



①満水センサーを上方に引き抜き、蝶ナット全４か所を外します

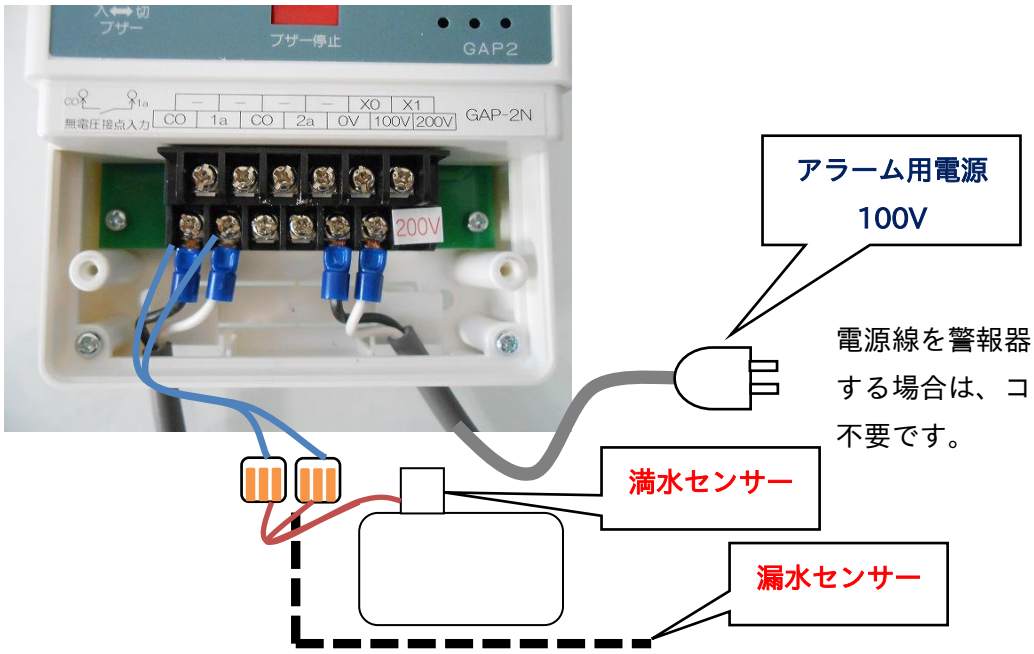
②本体側面のツメ部に指を引掛け、ゆっくりと持ち上げてください

③上蓋を開け、異物を除去してください

サニアラーム施工説明書

サニアラームは<u>ポンプの故障等による異常水位を検知した時</u>または<u>ポンプ周囲の漏水を検知した時</u>にブザーと LED ランプで異常を知らせます。

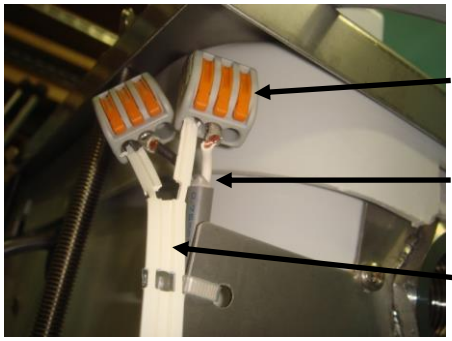
◆警報器内結線



外部警報器に信号を出力する場合

外部警報用の無電圧の接点（X0,X1）から配線してください。

アラームとセンサ中継端子

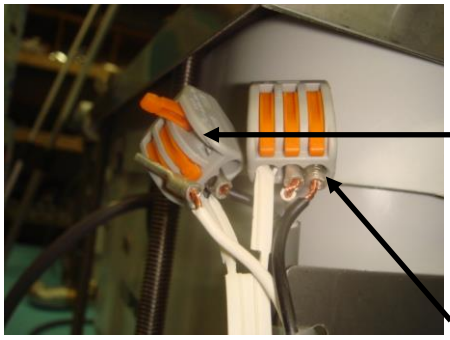


出荷時の状態

ワンタッチロック端子

満水センサ側配線

漏水センサ



警報器側センサ配線

配線前の状況（爪を上げて棒端子又はＦケーブルを挿込み、爪を倒してください）

配線後

有限会社スマートポンプジャパン

TEL:03-5738-7440